

ハンドル形電動車椅子のバス利用について（案）

ハンドル形電動車椅子のノンステップバスの利用に関しては、東京、名古屋、大阪、福岡各地域の大手35社を対象にアンケート調査を行い、そのうち20社から回答があった。

19年度調査においては、回答を得た7社中5社からハンドル形電動車椅子の利用を認めているとの回答があったが、今回調査では、20社中5社に留まった。また、利用を認めている場合であっても、車椅子が固定できない、スロープ板が重量に耐えられない、車内での転回が困難、といった理由で利用を断るケースがあるとの回答もあった。

今後、ハンドル形電動車椅子のバス利用については、現状を丁寧に把握した上で、利用のあり方や固定装置等の設備について、検討していくことが求められる。

なお、上記検討が行われるまでの間であっても、各バス事業者においては、安全の確保に留意しつつ、ジョイスティック形電動車椅子と重量や回転性能において差異のないハンドル形電動車椅子が存在することを踏まえ、本調査も参考として、受入れ可能なハンドル形電動車椅子について積極的に受け入れていくことが望ましい。